

第33回
環境工学連合講演会

SDGsに向けた
環境工学の役割

2020.5.19 TUE
日本学術会議講堂

日 時

2020年5月19日(火) 9:30～17:05

参加費

無料(講演論文集は当日無料配布)

申込み

専用フォーム <http://committees.jsce.or.jp/eec/node/58>
よりお願いします

(定員200名・申込み先着順、定員に余裕がある場合当日参加も受け付けます)



専用フォーム
スマートフォン用
QRコード

問い合わせ先

土木学会事務局 環境工学連合講演会担当 桃井 (E-mail momoi@jsce.or.jp)

主 催

日本学術会議 土木工学・建築学委員会

共 催

化学工学会、環境科学会、環境資源工学会、空気調和・衛生工学会、資源・素材学会、地盤工学会、静電気学会、大気環境学会、土木学会(幹事学会)、日本LCA学会、日本化学会、日本機械学会、日本建築学会、日本水道協会、日本セラミックス協会、日本鉄鋼協会、日本土壌肥料学会、日本分析化学会、日本水環境学会、廃棄物資源循環学会

会 場

日本学術会議講堂

東京都港区六本木7丁目22-34

東京メトロ・千代田線

『乃木坂駅』青山霊園5番出口そば



タイムテーブル

開会 (9:30 ~ 9:40)

開会挨拶：

米田 雅子 (日本学術会議第三部会員／慶応義塾大学)

招待講演

方策 (9:40 ~ 11:20)

座長：村上 進亮 (資源・素材学会／東京大学)

■ 人と社会のウェルビーイングのための環境工学

平尾 雅彦 (化学工学会／東京大学)

■ SDGs 達成のための国際・国内ガバナンスの実態と課題

森田 香菜子

(環境科学会／森林研究・整備機構 森林総合研究所)

■ SDGs に貢献する日本機械学会の取り組み

浦島 邦子

(日本機械学会／文部科学省 科学技術・学術政策研究所)

■ 建築産業と SDGs

川久保 俊 (空気調和・衛生工学会／法政大学)

■ 建築学会の役割：

工学を超えて一生活者の立場からの総合

外岡 豊 (日本建築学会／埼玉大学 エコステージ協会)

リスク (11:30 ~ 12:30)

座長：小澤 一喜 (地盤工学会／鹿島建設株)

■ SDGs に向けてのサステナブル・レメディエーション

駒井 武 (資源・素材学会／東北大学)

■ SDGs 時代における地盤環境工学の可能性と役割

乾 徹 (地盤工学会／大阪大学)

■ SDGs のもとで途上国の水と衛生問題を考える

渡部 徹 (日本水環境学会／山形大学)

特別講演 (13:30 ~ 14:00)

座長：森口 祐一 (日本学術会議連携会員／東京大学)

■ SDGs 達成に向けた国際協力の取り組みと環境工学への期待

天野 雄介 (国際協力機構理事)

招待講演

技術 (14:05 ~ 15:25)

座長：神原 信志 (日本機械学会／岐阜大学)

■ 製鉄プロセスのゼロエミッションを可能とする
CCU プロセスの検討

坪内 直人 (日本鉄鋼協会／北海道大学)

■ SDGs に貢献する分析化学

渡慶次 学 (日本分析化学会／北海道大学)

■ 磁場を用いた光触媒担体作製と大気環境研究への適用

米持 真一

(大気環境学会／埼玉県環境科学国際センター)

■ 太陽エネルギーと水から水素を大規模に製造する
光触媒システムの開発

堂免 一成 (日本化学会／東京大学)

循環 (15:35 ~ 16:55)

座長：玄地 裕 (日本 LCA 学会／産業技術総合研究所)

■ 金の選択的回収プロセスについて

村山 憲弘 (環境資源工学会／関西大学)

■ 食料生産～

消費システムの窒素フローと窒素フットプリント

江口 定夫

(日本土壌肥料学会／農研機構 農業環境変動研究センター)

■ SDG12.3 指標と食品ロスの測定

山川 肇 (廃棄物資源循環学会／京都府立大学大学院)

■ SCP に向けたものの使い方の変化の促進

梅田 靖 (日本 LCA 学会／東京大学)

閉会 (16:55 ~ 17:05)

第 33 回環境工学連合講演会の総括：

森口 祐一 (日本学術会議連携会員／東京大学)

閉会挨拶：

嘉門 雅史 (日本学術会議連携会員／京都大学名誉教授)